

## 小学校での授業補助を中心とした学校での活動 (金沢市立夕日寺小学校)

団体名●フィールド基礎演習(森永フィールド2年)／代表者名●森永秀典(人間科学部講師)

### はじめに

一年を通じて、小学校現場において、授業補助や授業参観、学校・学級事務等を経験することで、小学校教師としての仕事の見通しをもち、その価値や難しさについて理解することを目的に行った。実施校となった金沢市立夕日寺小学校は、金沢星稜大学から徒歩で15分と近い距離にある小学校のため定期的な関わりを持つことに適した場所にあった。本基礎ゼミナールは今年度から始まったゼミナールであるため、活動の依頼をはじめとする、小学校現場との関係づくりから構築する必要があった。

### 活動内容

#### 【打ち合わせ】

まず代表学生4名によって夕日寺小学校との打ち合わせを行った。担当学生が①自己紹介シート、②前期の活動予定シートを作成し、ゼミナールの目的、活動の内容、時間や関わり方などの詳細を打ち合わせ、お互いにとってよい形になるように打ち合わせが進められた。

#### 【週1回の演習と振り返り】

週1回の活動を行いながら、毎週お礼の手紙を書くことを通して、自分自身の体験を振り返るようにした。また見たこと感じたことを8名のゼミメンバーで交流することを通して、体験を共有し、授業づくり学級づくりで重要な点について焦点化した。

#### 【運動会への参加】

運動会の補助を通して、行事を運営する上での仕事の内容を理解したり、子どもが一体感をもって活動したりする姿を見て、学校現場の様々な側面に触れることができた。



写真1 運動会での活動の様子

### 成果、結果の考察

実際に小学校現場での活動を通して、小学校教師としての仕事の見通しをもち、その価値や難しさに気づくことができた。これも実際に学校現場に出たからこそ学ぶことのできた内容であった。以下夕日寺小学校への手紙の一部を抜粋し掲載する。

初めの方はどのようにサポートすればよいか、児童とどのように接すればよいか迷いが多かったです。しかし校長先生をはじめたくさんの先生方からためになるアドバイスを頂き自分自身大きく成長したと思います。(中略)たくさんの先生の姿から色々なことを学ばせて頂き、実際に働いているということを実感でき、先生方の凄さも改めて感じることができました。(中略)教師になるべく夕日寺で学んだことを基にこれからも勉強していきたいと思っています。本当にありがとうございました。

### 今後の課題、展望

今年度はゼミ活動を通し、夕日寺小学校との関係を築くことができたので、次年度はさらに活動を充実、発展させていきたい。



写真2 活動について話し合う学生の様子